

第6章 既存事業と今後の取組み

1 健康増進計画・食育推進計画（第2期）の評価

清川村健康増進計画・食育推進計画（第2期）の事業について、セルフモニタリングを行い評価した結果を示します。

乳幼児期では2事業ともA評価でした。

学童・思春期では、1事業でしたが、A評価でした。

青年期・壮年期では4事業のうち、A評価が2事業、B評価が1事業、C評価が1事業でした。

高齢期では、2事業ともA評価でした。

【事業評価総合サマリ】

世代	テーマ	平均得点						総合評価
		R1	R2	R3	R4	R5	総合	
乳幼児期	1-1 カンタン手作りおやつのおすすめ	95	100	100	100	100	99	A
	1-2 家族みんなで楽しい食習慣作り	80	85	85	85		84	A
学童・思春期	2-1 運動習慣をつけていこう	100	93	100	96	88	95	A
青年期・壮年期	3-1 男の健康づくり		44	56	67	67	69	B
	3-2 健康情報発信！		77	77	82	87	80	A
	3-3 ウォーキングで全国制覇！！目指せ30万歩！！ウォーキングなど	90	75	100	100		91	A
	3-4 歯周病予防の促進(あなたの歯を失わないために)	83	67		0		50	C
高齢期	4-1 幸齢社会への入門講座(高齢者入門の日の設定(第2の成人式))	88	77	64	79	95	81	A
	4-2 高齢者が集まれる場での高齢者の健康づくりの情報発信	92	65	77	92	100	84	A
総合評価		90	76	82	78	89	83	A

(A:80点以上、B:60点以上、C:40点以上、D:20点以上、E:20点未満)

次ページ以降に、各事業の実施状況詳細、主要評価指標(KPI)ごとの評価結果を示します。

【事業評価結果（第2期・後期）】

世代	テーマ	No.	指標	指標種類	評価段階	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
						事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考
乳幼児期	1-1 カンタン手作りおやつのおすすめ	1	関係部署、関係機関・団体との調整	ストラクチャー	4		4	食改もみじ会と試食内容を検討した。	食改もみじ会の協力により、10月の育児教室時に手作りおやつ試食会を予定したが、感染症対策のため、レシピ配布のみ行った。また、親子食育講座の実施予定年度であったが、感染症対策で実施できなかった。	4	食改もみじ会と試食内容を検討した。	10月の育児教室・子育てサロン・乳幼児健診等で手作りおやつレシピを配布した。	4	もみじ会とレシピの選定について意見交換した。	4	もみじ会とレシピの選定について意見交換した。	4	もみじ会と検討し月1回広報誌に掲載できた。		
		2	レシピの作成	プロセス	4	食改もみじ会の協力により、10月の育児教室時に手作りおやつ試食会・レシピ配布を実施した。3月も同様の実施予定であったが、感染症対策のため事業中止。	4	「バリバリせんべい」のレシピを作成した。栄養価計算は管理栄養士からも協力得られた。	4	「お菓ナック」のレシピを作成した。	4	季節の食材(りんご・さつまいも)を使ったおやつレシピを作成した。	4	牛乳を使ったバイナップル寒天のレシピを掲載した。	4	もみじ会が主体で作成した。				
		3	試食づくり	プロセス	4		4	食改もみじ会3名の協力。時間内に予定数調理できた。	5	親子8組(大人8人、子ども10人)が参加し、全員試食できた(18人)。その他、乳幼児健診・だっころっこクラブでもレシピ配布した。	5	感染症対策のため試食提供なしとした。	5	感染症対策のため試食提供なしとした。	5	11月の乳幼児健診、のびのび子育てサロンでレシピを配布した。(親子4組)	5	もみじ会考案のかんたん健康レシピを広報誌に毎月掲載した。		
		4	情報提供数	アウトプット	5		5	親子6組(大人6人、子ども7人)が参加。6組にレシピ配布のみ実施。		卵アレルギーの方へはマヨネーズ抜きで対応し、安心して試食してもらえた。とても満足7人・大体満足1人。		試食ができなかった為アンケート未実施。		試食ができなかった為アンケート未実施。		試食ができなかった為アンケート未実施。		試食ができなかった為アンケート未実施。		
		5	参加者満足度	アウトカム	5		4													
	1-2 家族みんなで楽しい食習慣作り	1	関係機関との打合せ	ストラクチャー	4		4	年代別テーマを栄養士と相談しスケジュールを立て、ラジオ放送について総務課と調整。			4	年代別テーマを栄養士と相談しスケジュールを立て、ラジオ放送について総務課と調整。			4	もみじ会を中心にチラシ案を作成し、管理栄養士にアドバイスをいただく。ラジオは総務課と調整し、もみじ会会員も出演。	4	もみじ会を中心にレシピを作成し、管理栄養士にアドバイスをいただく。ラジオは総務課と調整し、もみじ会会員も出演。		
		2	リーフレットの検討、作成	プロセス	4	子ども・男性・女性それぞれの「野菜摂取」、中高年「生活習慣病予防と低栄養予防」についてチラシ作成、HP掲載、ラジオ放送。(4テーマ/年)	4	各テーマ毎にチラシの内容を検討し4種作成した。	4	「減塩」を年間テーマとし、子ども、青壮年、高齢期の各年代向けに減塩ポイントを盛り込んだチラシを作成し、HP掲載、ラジオ放送。(3テーマ/年)	4	各年代向けに3種作成した。	4	「減塩」をテーマにR4年度作成したチラシのレシピ編を年代別に作成し、HP掲載、ラジオ放送。(3テーマ/年)	4	各年代向けに3種作成した。	4	各年代向けに3種作成した。		
		3	ラジオ収録・放送の実施	プロセス	4		4	ラジオ収録し、4か月/年間放送した。	4	ラジオ収録し、5か月/年間放送した。	4	ラジオ収録し、3か月/年間放送した。	4	ラジオ収録し、3か月/年間放送した。	4	ラジオ収録し、3か月/年間放送した。	4	ラジオ収録し、3か月/年間放送した。		
		4	配布者数	アウトプット	5		3	保健センター内に新たに食習慣チラシコーナーを設け、配架した。(5テーマ/年)	3	育児教室に親子6組(大人6人、子ども7人)が参加。6組に、子ども向け・働き盛り男性向けチラシを配布・説明。	3	保健センター内に配架し、事業参加者などに配布。	3	保健センター内に配架し、事業参加者などに配布。	3	保健センター内に配架し、事業参加者などに配布。	3	保健センター内に配架し、事業参加者などに配布。		
		5	ホームページ閲覧数	アウトカム	5		3	ラジオ放送月に合わせ内容をHPで公開した。ホームページ閲覧回数56回/年度	4	情報掲載月には、保健予防メールや広報でも案内した。ホームページ閲覧回数93回/年度	4	ホームページ閲覧回数79回/年度	4	ホームページ閲覧回数82回/年度	4	ホームページ閲覧回数82回/年度	4	ホームページ閲覧回数82回/年度		
学童・思春期	2-1 運動習慣をつけていこう	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4		4	教育委員会、社会福祉協議会と打ち合わせを実施し、開催。	4	介護保険係、天川健康運動指導士、大野インストラクターと打ち合わせの上実施。	4	生涯学習課と打ち合わせ・分担任を行い、村スポーツ推進委員や講師との調整を行った。	4	生涯学習課と打ち合わせ・分担任を行い、村スポーツ推進委員や講師との調整を行った。	4	生涯学習課と打ち合わせ・分担任を行い、村スポーツ推進委員や講師との調整を行った。	4	天川健康運動指導士と打ち合わせを実施。		
		2	講座の周知	プロセス	4		4	広報紙、ちらし配布で周知	4	緊急事態宣言下で集団で実施できない中、村ホームページに掲載し、広報紙などに案内を掲載する。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布し、定員(40人)近くの参加申し込みがあった。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布し、定員近くの参加申し込みがあった。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布し、定員近くの参加申し込みがあった。	4	やまびこ健診の結果返却の際にチラシを同封、広報紙に掲載した。		
		3	開催回数	プロセス	4	1ラジオ体操教室 2ヘルスアップ未病改善ウォーキング	4	1:1回 2:1回 3:1回	3	1体操動画の作成(介護保険係) 2ヘルスアップ未病改善ウォーキング	3	1:1回 2:一般の部 3:雨の為中止 親子の部のみ清川幼稚園児のみ実施	4	1:1回	4	1:1回	4	1:1回		
		4	参加者数	アウトプット	5	3/バススポーツフェスティバル	5	1:128名参加 2:20名参加 3:30名参加	5	2:幼稚園児24人	5	当日は大人34人と子ども3人が参加した。	5	当日は大人32人が参加した。	5	当日は大人32人が参加した。	5	当日は12人参加。		
		5	満足度	アウトカム	5		5	1:アンケート未実施 2:とても満足したのが100%だった。 3:よかったが100%だった。	5	1:登録者へのアンケートは実施されていない。 2:幼稚園児の為アンケートはできなかった。	5	アンケート回収30人中、「とても満足」25人、「満足」5人(ラジオ体操)、「とても満足」21人、「満足」9人(ウォーキング)	5	アンケート回収29人中、「とても満足」13人、「満足」6人(ラジオ体操)、「とても満足」25人、「満足」14人(ウォーキング)	5	アンケート回収12枚中「とても満足」11人、「満足」1人	5	アンケート回収12枚中「とても満足」11人、「満足」1人		
		6	ホームページ閲覧数	アウトカム	5		5		5	体操動画をホームページ上で閲覧できるようにした。年間閲覧回数:645件	5	年間閲覧回数:104件	5	年間閲覧回数:78件	5	年間閲覧回数:93件	5	年間閲覧回数:93件		
		青年期・壮年期	3-1 男の健康づくり	1	関係団体との打合せ	ストラクチャー	4		実施なし	2	部屋の調整や料理クラブの活動については調整する。	3	活動実施相談を受け実施できた。	4	活動実施相談を受け実施できた。	4	活動実施相談を受け実施できた。	4	活動について相談をうけ事業に啓発活動を支援した。	
2	出前講座の実施			プロセス	4	実施なし	4	実施なし	4	11月27日実施。コロナ禍での活動について話をする。	4	12月健康講座実施。	4	2回感染対策について説明。事業実施の支援を行った。	4	2回感染対策について説明。事業実施の支援を行った。	4	健康教育2回実施。会員の希望をきき認知症について行った。		
3	参加者満足度			アウトカム	5		5	実施なし	1	アンケート未実施	1	アンケート未実施	1	アンケート未実施	1	アンケート未実施	1	アンケート未実施		
3-2 健康情報発信!	1		関係部署との打ち合わせ	ストラクチャー	4			4	総務課で所管していた「いっくるメール」が配信できることがわかり調整の結果配信開始。	4	打ち合わせは問題なく行えた。	4	打ち合わせは問題なく行えた。	4	打ち合わせは問題なく行えた。	4	打ち合わせは問題なく行えた。			
	2		配信内容の検討	プロセス	4			3	4月より新型コロナウイルス感染症拡大に伴い総務課所管の「いっくるメール」が活用できることがわかり感染予防の為配信開始。	3	配信内容については、課内で検討し行えた。	3	配信内容については、課内で検討し行えた。	3	配信内容については、課内で検討し行えた。	3	配信内容については、課内で検討し行えた。			
	3		メール配信登録の推進	プロセス	4	未着手		3	母子手帳交付時マタニティ教室の通知や乳幼児健康診査時の配布物、広報で周知している。	3	母子手帳交付時マタニティ教室の通知や乳幼児健康診査時の配布物、広報で周知している。	3	母子手帳交付時マタニティ教室の通知や乳幼児健康診査時の配布物、広報で周知している。	3	母子手帳交付時マタニティ教室の通知や乳幼児健康診査時の配布物、広報で周知している。	3	母子手帳交付時マタニティ教室の通知や乳幼児健康診査時の配布物、広報で周知している。			
	4		メール配信登録者数	アウトプット	5			4	メール登録者数110人	4	メール登録者数217人	4	メール登録者数217人	4	メール登録者数224人	4	メール登録者数239人			
	5		メール送付数	アウトプット	5			4	メール送付回数は60回/年	4	メール送付回数は18回/年	4	メール送付回数は18回/年	4	メール送付回数は18回/年	4	メール送付回数は27回/年 防災無線18回/年			

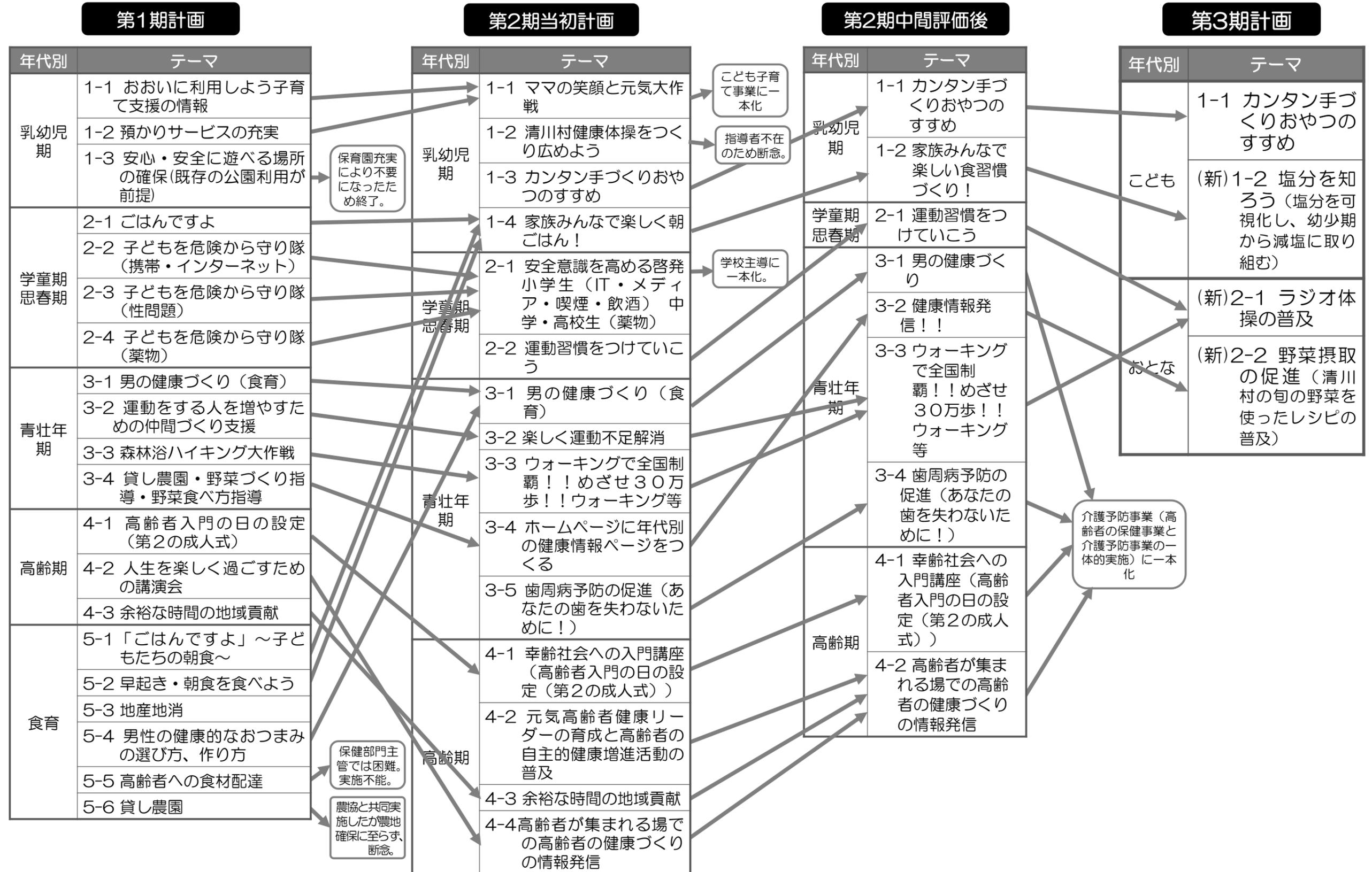
【事業評価結果（第2期・後期）】2

世代	テーマ	No.	指標	指標種類	評価段階	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
						事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考	事業概要	活動評価	備考
青年期・壮年期	3-3 ウォーキングで全国制覇！！目指せ30万歩！！ウォーキングなど	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4		4	親子の部は乳幼児親子対象で計画した。各講師と打ち合わせ実施。	4	感染症対策をとった実施方法について検討・調整した。雨天時プログラムも検討した。	4	生涯学習課と打ち合わせ・分担を行い、村スポーツ推進委員や講師との調整を行った。	4	生涯学習課と打ち合わせ・分担を行い、村スポーツ推進委員や講師との調整を行った。			
		2	講座の周知	プロセス	4	清川カントリーを会場に、一般の部(ウォーキング)と親子の部(運動遊び)を実施した。マイME-BYOカルテや活動量計を活用したウォーキング継続事業を6月～11月の期間で実施した。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布した。	4	感染症対策で各事業の縮小・中止がある中、一般の定員20名にすぎず達した。幼稚園児保護者にも案内した。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布し、定員(40人)近くの参加申し込みがあった。	4	広報紙、事業参加者へチラシ配布し、定員(40人)近くの参加申し込みがあった。			
		3	参加者数	アウトプット	5	当日は一般17人、親子3組参加(申し込み7組あったが体調不良等で欠席)。幼稚園児対象の運動遊びのみ、一般は15名回答中全員が「満足」、親子も「楽しかった」と感想きかれた。	4	当日は一般17人、親子3組参加(申し込み7組あったが体調不良等で欠席)。幼稚園児対象の運動遊びのみ、一般は15名回答中全員が「満足」、親子も「楽しかった」と感想きかれた。	4	当日は幼稚園児24人が参加。密をさけるため、クラス別に実施した。	5	当日は大人34人と子ども3人が参加した。	5	当日は大人32人が参加した。		保健師のマンパワー不足と業務量の増加により未実施。	
		4	満足度	アウトカム	5	アンケート未実施。幼稚園教諭からは「また一緒にやりたい」とのお話があった。	1	アンケート未実施。幼稚園教諭からは「また一緒にやりたい」とのお話があった。	1	アンケート未実施。幼稚園教諭からは「また一緒にやりたい」とのお話があった。	5	当日は大人34人と子ども3人が参加した。	5	当日は大人32人が参加した。			
		5	ウォーキング継続率	アウトカム	5	ウォーキング継続率は27人参加し、20人が記録提出。継続率74%。	4	ウォーキング継続率は27人参加し、20人が記録提出。継続率74%。	5	ウォーキング継続率は17人参加し、15人が記録提出。継続率88%。	5	アンケート回収30人中、「とても満足」25人、「満足」5人(ラジオ体操)、「とても満足」21人、「満足」19人(ウォーキング)	5	アンケート回収29人中、「とても満足」13人、「満足」16人(ラジオ体操)、「とても満足」25人、「満足」14人(ウォーキング)			
3-4歯周病予防の促進(あなたの歯を失わないために)	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	1健康まつりで口腔体操のブースを設置 2ふれあい昼食会で口腔体操を実施 3老人会の集まりの場に出向き口腔体操を実施	3	社会福祉協議会の担当者と打ち合わせを実施	3	オーラルフレイル健康推進員(民生委員)が地域の高齢者の見回り時に口腔体操を伝える。たいと打ち合わせを実施する。		まん延防止等措置の為、打ち合わせは開催できなかった。		コロナ感染拡大等あり、感染予防対策が急務で、打ち合わせ等はできなかった。				
	2	口腔体操の自己研鑽	プロセス	4	2ふれあい昼食会で口腔体操を実施	3	サロンの場、老人会の場に出向き周知した。		コロナ禍により、育成研修等できなかった。		コロナ禍によりできなかった。	1	保健福祉事務所等が主催した、育成研修等推進員に周知したが、参加希望がなかった。		職員のマンパワー不足で活動の場の調整、推進員のモチベーションアップ等ができなかった。職員が今後の支援方法の検討の為、厚木保健福祉事務所主催のフレイル養成研修に行った。		
	3	開催回数	プロセス	4	16月2日 1回 22月6日 1回 39月26日 1回	4	16月2日 1回 22月6日 1回 39月26日 1回		コロナ禍により、育成研修等できなかった。		コロナ禍によりできなかった。		コロナ禍によりできなかった。				
	4	参加者数	アウトプット	5	16月2日 40名 22月6日 12名 39月26日 27名	5	16月2日 40名 22月6日 12名 39月26日 27名		オーラルフレイル健康推進員(民生委員)が3名に実施		コロナ禍によりできなかった。		コロナ禍によりできなかった。				
高齢期	4-1 幸齢社会への入門講座(高齢者入門の日の設定(第2の成人式))	1	実行委員会の開催	ストラクチャー	4		4	公募にて1名実行委員が増え活発に意見交換ができた。	3	公募にて1名実行委員が増え新しい意見交換が活発にできていた。	2	9回の会議を実施活発な意見交換ができた。実行委員が2名減った	4	4名の実行委員で活発に意見交換ができた	4	5名の実行委員に活発に意見交換ができた	
		2	事業関係者との調整	プロセス	4		4	グループラインにて情報共有した。	3	ライングループにて情報共有し画像のデータがグループアカウントにて共有した。	2	ライングループにて情報共有していたが実行委員の総意でなかったとあり、十分共有できなかったとは言えない	2	実行委員会内での連絡はよくできたが、講師の事前準備や説明がうまくできてなかった	3	ライングループにて情報共有できたがラインがない方がおり担当にて連絡して実施できた	
		3	ちらしの作成	プロセス	4		4	実行委員で行い主体的に作成した。	4	実行委員で行い担当にて修正など行った	4	実行委員で行い担当にて修正など行った	4	実行委員が主体的に実施できた。わかりやすいちらしを安価でできる工夫がされていた。	4	実行委員が主体的に実施できた。わかりやすいちらしを安価でできる工夫がされていた。	
		4	教室の周知	プロセス	4	食・運動・健康講座の3つについて実施	3	広報やロコミなど実施。折り込みにてチラシを配った。	3	広報や実行委員からのロコミなどにて啓発	3	広報や実行委員からのロコミなどにて啓発	3	広報や実行委員からのロコミなどにて啓発	4	広報での掲載と広報への折り込みを2回実施した	
		5	開催回数	アウトプット	4		4	3回実施できた	3	コロナ禍の中、動画撮影など工夫した活動ができた。	3	コロナの感染拡大のため講座が実施できなかったが動画を制作できた。	4	食・運動2回・動画上映を実施できた。	4	食・運動・サロン活動など4回実施できた	
		6	参加者数	アウトプット	5		4	1運動16人 2食21人 3健康講座101人	4	1運動14人 2動画上映会13名	4	1運動20人 2食の情報発信4人 3動画上映13名	4	1動画上映13名 2運動22人 3食の情報発信24人 4運動教室76人	5	1食講演会14人 2運動22人 3健康講座106人 4味噌づくり15人	
		7	参加者満足度	アウトカム	5		4	1:100% 2:93.3% 3:1部84% 2部:89%	5	1:100% 2:100%	4	194.7% 2不明 350%	4	1. 50% 2100%3不明 4100% 合計評価83.3%	5	1100% 294% 391% 4100%	
4-2 高齢者が集まれる場での高齢者の健康づくりの情報発信	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	1地域のサロン活動の場(宮ヶ瀬サロン・柿坂サロン・仲良しクラブ・みんなのサロン・ふれあいの日 紡ぎの集い)の会・舟沢サロン、ふれあいの日 紡ぎの集いの開催) 2宮ヶ瀬介護予防教室 3宮ヶ瀬地区健康教室の開催 3出前健康講座の開催	3	各サロン活動の担い手や、社会福祉協議会、介護保険係、保健予防係等が打ち合わせを実施	3	コロナ禍であり、感染状況をみながら各サロンの担い手や、社会福祉協議会、介護保険係、保健予防係等が打ち合わせを実施	3	社会福祉協議会が中心となり介護保険係、保健予防係等が打ち合わせを実施	4	社会福祉協議会が中心となり介護保険係、保健予防係等が打ち合わせを実施	4	社会福祉協議会が中心となり高齢介護係、健康福祉係等が打ち合わせを実施		
	2	サロンの周知	プロセス	4		4	民生委員や社会福祉協議会の職員、集まりの場にて周知を実施した。	3	感染状況をみながら、民生委員や社会福祉協議会の職員、集まりの場にて周知を実施した。	3	民生委員や社会福祉協議会の職員が集まりの場にて周知を実施した	3	民生委員や社会福祉協議会の職員が集まりの場にて周知を実施した	4	サロン交流会を実施活動に報告・周知を実施した、		
	3	開催回数	アウトプット	5		5	1:70回 2:10回 3: 2回	3	21回	4	60回	5	70回	5	120回		
	4	参加者数	アウトプット	5		5	1実人数 154人 延べ人数 906人 2実人数 7人 延べ人数51人 3延べ人数39人	4	実人数 87人 延べ人数 346人	5	実人数 86人 延べ人数 580人	5	実人数 93人 延べ人数 678人	5	実人数 165人 延べ人数 967人		

【事業評価サマリ（第2期・後期）】

世代	テーマ	No.	指標	指標種類	評価段階	活動評価					得点					平均得点					総合評価	
						R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5		総合
乳幼児期	1-1 カンタン手作りおやつのおすすめ	1	関係部署、関係機関・団体との調整	ストラクチャー	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	100	95	100	100	100	100	99	A
		2	レシピの作成	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	100							
		3	試食づくり	プロセス	4	4					100											
		4	情報提供数	アウトプット	5	5	5	5	5		100	100	100	100								
		5	参加者満足度	アウトカム	5	4					75											
	1-2 家族みんなが楽しい食習慣作り	1	関係機関との打合せ	ストラクチャー	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100		80	85	85	85		84	A
		2	リーフレットの検討、作成	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100								
		3	ラジオ収録・放送の実施	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100								
		4	配布者数	アウトプット	5	3	3	3	3		50	50	50	50								
		5	ホームページ閲覧数	アウトカム	5	3	4	4	4		50	75	75	75								
学童・思春期	2-1 運動習慣をつけていこう	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	100	100	93	100	96	88	95	A
		2	講座の周知	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	100							
		3	開催回数	プロセス	4	4	3	4	4	4	100	67	100	100	100							
		4	参加者数	アウトプット	5	5	5	5	5	3	100	100	100	100	50							
		5	満足度	アウトカム	5	5					100		100	100	100							
		6	ホームページ閲覧数	アウトカム	5		5	5	4	4		100	100	75	75							
青年期・壮年期	3-1 男の健康づくり	1	関係団体との打合せ	ストラクチャー	4		2	3	4	4		33	67	100	100	44	56	67	67	69	B	
		2	出前講座の実施	プロセス	4		4	4	4	4		100	100	100	100							
		3	参加者満足度	アウトカム	5		1	1	1	1		0	0	0	0							
	3-2 健康情報発信！	1	関係部署との打ち合わせ	ストラクチャー	4		4	4	4	4		100	100	100	100	77	77	82	87	80	A	
		2	配信内容の検討	プロセス	4		3	3	3	3		67	67	67	67							
		3	メール配信登録の推進	プロセス	4		3	3	3	3		67	67	67	67							
		4	メール配信登録者数	アウトプット	5		4	4	5	5		75	75	100	100							
		5	メール送付数	アウトプット	5		4	4	4	5		75	75	75	100							
	3-3 ウォーキングで全国制覇！！目指せ30万歩！！ウォーキングなど	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	90	75	100	100		91	A	
		2	講座の周知	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100								
		3	参加者数	アウトプット	5	4	4	5	5		75	75	100	100								
		4	満足度	アウトカム	5	5	1	5	5		100	0	100	100								
		5	ウォーキング継続率	アウトカム	5	4	5	5	5		75	100	100	100								
	3-4 歯周病予防の促進(あなたの歯を失わないために)	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	3	3				67	67			83	67	0		50	C		
2		口腔体操の自己研鑽	プロセス	4	3			1		67			0									
3		開催回数	プロセス	4	4					100												
4		参加者数	アウトプット	5	5					100												
高齢期	4-1 幸齢社会への入門講座(高齢者入門の日の設定(第2の成人式))	1	実行委員会の開催	ストラクチャー	4	4	3	2	4	4	100	67	33	100	100	88	77	64	79	95	81	A
		2	事業関係者との調整	プロセス	4	4	3	2	2	3	100	67	33	33	67							
		3	ちらしの作成	プロセス	4	4	4	4	4	4	100	100	100	100	100							
		4	教室の周知	プロセス	4	3	3	3	3	4	67	67	67	67	100							
		5	開催回数	アウトプット	4	4	3	3	4	4	100	67	67	100	100							
		6	参加者数	アウトプット	5	4	4	4	4	5	75	75	75	75	100							
		7	参加者満足度	アウトカム	5	4	5	4	4	5	75	100	75	75	100							
	4-2 高齢者が集まれる場での高齢者の健康づくりの情報発信	1	関係機関との打ち合わせ	ストラクチャー	4	3	3	3	4	4	67	67	67	100	100	92	65	77	92	100	84	A
		2	サロンの周知	プロセス	4	4	3	3	3	4	100	67	67	67	100							
		3	開催回数	アウトプット	5	5	3	4	5	5	100	50	75	100	100							
		4	参加者数	アウトプット	5	5	4	5	5	5	100	75	100	100	100							
				ストラクチャー							90	81	83	100	100							
				プロセス							95	85	85	79	90							
				アウトプット							89	74	82	90	93							
		アウトカム							79	63	79	75	69									
									90	76	82	78	89	83	A							

【プログラムの変遷】



2 本計画で取組むプログラムの概要

第4章で述べた作業部会におけるグループワークの結果を参考にし、年代別に望まれる取組みの提案を行いました。その内容について優先順位付けを行い、優先順位の高い取組みについて、第3期計画のプログラムを策定しました。

第1期計画では、「乳幼児期」、「学童期・思春期」、「青壮年期」、「高齢期」、「食育」と5つの区分でプログラムが構成されていましたが、類似プログラムや実施困難なプログラムもあり、総プログラム数は20事業に及びました。

第2期当初計画では、類似プログラムを統合し、また、「1-3公園」のような未就園児の遊びを支援するプログラムは、その後の保育園新設により未就園児が減少し優先順位が低くなったものなどを整理しました。しかしながら、新規プログラムが5事業追加されたため総15事業とあまり整理されませんでした。

第2期中間評価後にはさらに統合を進め、また、この間「こども子育て事業」が強化されてきたため、健康増進事業から「こども子育て事業」に一本化を進めるなどし、9事業に集約しました。

第3期においては、この間「高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施」が推進されるようになり、介護予防事業として健康増進計画より大きな財政的背景を持つことから、「3-1 男の健康づくり」、「3-4 歯周病予防」、「4-1 高齢者入門」、「4-2 高齢者の健康づくり情報発信」は介護事業に一本化しました。また、従来ライフステージを細かく分けていたものを「こども」、「おとな」の大きな区分で実施することとしました。その結果、プログラムとしてはこども2事業、おとな2事業に集約し、より効果的な体制で進めることとしました。

(1) こども

こども対象のプログラムは、第2期から引き続き手づくりおやつ推進を行う「カンタン手づくりおやつのすすめ」が挙げられました。また、新規事業として減塩の啓発プログラム「塩分を知ろう（塩分を可視化し、幼少期から減塩に取り組む）」が挙げられました。

番号	テーマ	目的	対象者	手段
1-1	カンタン手づくりおやつのすすめ	幼児は1回の食事で摂取できる量が少ないため、食間でのエネルギー補給が必要になる。自宅でも簡単に作れる手づくりおやつを普及させることで、「おやつ＝補食」の普及に務め、子どもの健康に寄与する。	こども、こどもと関わる村民	<ul style="list-style-type: none"> ・手作りおやつ試食会の開催 ・レシピ配布 ・親子食育講座の開催 ・食育講話の開催
1-2	(新)塩分を知ろう (塩分を可視化し、幼少期から減塩に取り組む)	塩分の摂り過ぎにより、高血圧になり、様々な生活習慣病の原因になる。塩分の高い食事をおとなになってから急に改善することは困難なことから、こどものうちから減塩に取り組む必要がある。そこで、食品中の塩分を可視化することにより、啓発を行い、健康増進に寄与する。	こども、全村民	<ul style="list-style-type: none"> ・やまびこ館入口に展示 ・せせらぎ館入口に展示 ・広報、ホームページで周知

(2) おとな

おとな対象の事業は、新規事業として「ラジオ体操の普及」、「野菜摂取の促進（清川村の旬の野菜を使ったレシピの普及）」が挙げられました。

番号	テーマ	目的	対象者	手段
2-1	(新) ラジオ体操の普及	ラジオ体操は上半身、下半身、全身の運動が含まれており、呼吸機能の向上、新陳代謝の向上による脂肪燃焼効果、血行促進による肩こり・腰痛の予防・改善など健康増進効果が高い。また、おとなの年代であれば誰でもやり方を知っており、特別な指導が不要で、音楽がかかると自然に体が動く。そこで、いろいろな場で意識的にラジオ体操を行うよう普及を図り、健康増進に寄与する。	成人を主とした全村民	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に位置付けたことを村内に広く繰り返し周知 ・乳幼児の保護者が集まる場での実践
2-2	(新) 野菜摂取の促進(清川村の旬の野菜を使ったレシピの普及)	健康に良いバランスの取れた食事を心がけるには、多くの野菜を摂る必要がある。しかし、家庭で日常的に用いられる野菜料理の種類が少ないため、同じメニューとなり摂取意欲が上がらない。特に同じ野菜を使ったレパートリーの少なさが問題となる。旬の野菜は栄養価も高く、価格も安い。そこで、清川村の旬の野菜を使ったレシピを複数作成し、道の駅等に配架することにより、野菜の摂取を促進し、より健康な食生活に寄与する。	村民および道の駅を利用する方々	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅、クリエイトで周知 ・やまびこ館に配架 ・広報、ホームページで周知

【第3期年次計画】

対象世代	番号	テーマ	目的	対象者	関連する世代				手段	方法	担当部署	関連部署	計画											
					乳幼児期	学童・思春期	青年期	高齢期					令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度(中間評価)	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度		
こども	1-1	カンタン手づくりおやつのおすすめ	幼児は1回の食事で摂取できる量が少ないため、食間でのエネルギー補給が必要になる。自宅でも簡単に作れる手づくりおやつを普及させることで、「おやつ＝補食」の普及に務め、子どもの健康に寄与する。	こども、こどもと関わる村民	◎		◎		・手作りおやつ試食会の開催 ・レシピ配布 ・親子食育講座の開催 ・食育講話の開催	1 食改もみじ会の研修 2 乳幼児健診時試食&レシピ配布 3 広報、ホームページ、宮ヶ瀬FMで案内 4 親子開放デイ等で案内	子育て健康福祉課	食生活改善推進団体もみじ会	実施	→										
	1-2	塩分を知ろう(塩分を可視化し、幼少期から減塩に取り組む)	塩分の摂り過ぎにより、高血圧になり、様々な生活習慣病の原因になる。塩分の高い食事をおとなになってから急に改善することは困難なことから、こどものうちから減塩に取り組む必要がある。そこで、食品中の塩分を可視化することにより、啓発を行うことにより、健康増進に寄与する。	こども、全村民	◎	◎	◎	○	・やまびこ館入口に展示 ・せせらぎ館入口に展示 ・広報、ホームページで周知	1 カップ麺、ポテトチップス等こどもが好きな食品で塩分量の高いものを検討 2 塩分表示ディスプレイ、チラシ等の作成 3 啓発物品の展示、配布 4 効果測定(「いいね」シールを貼ってもらう)	子育て健康福祉課	生涯学習課(図書館・児童の部屋)ホームページ(総務課)	実施	→										
	2-1	ラジオ体操の普及	ラジオ体操は上半身、下半身、全身の運動が含まれており、呼吸機能の向上、新陳代謝の向上による脂肪燃焼効果、血行促進による肩こり・腰痛の予防・改善など健康増進効果が高い。また、おとなの年代であれば誰でもやり方を知っており、特別な指導が不要で、音楽がかかると自然に体が動く。そこで、いろいろな場で意識的にラジオ体操を行うよう普及を図り、健康増進に寄与する。	成人を主とした全村民	○	○	◎	◎	・計画に位置付けたことを村内に広く繰り返し周知 ・乳幼児の保護者が集まる場での実践	1 広報・ホームページ・メールなどのツールで広く繰り返し周知 2 やまびこ健診・がん検診での実践もしくはラジオ体操のうち好きな運動について投票 3 親子開放デイ・育児サークル・乳幼児健診の場での実践もしくはラジオ体操のうち好きな運動について投票	子育て健康福祉課	生涯学習課	普及方法、普及の場の検討	実施	→									
おとな	2-2	野菜摂取の促進(清川村の旬の野菜を使ったレシピの普及)	健康に良いバランスの取れた食事を心がけるには、多くの野菜を摂る必要がある。しかし、家庭で日常的に用いられる野菜料理の種類が少ないため、同じメニューとなり摂取意欲が上がらない。特に同じ野菜を使ったレパートリーの少なさが問題となる。旬の野菜は栄養価も高く、価格も安い。そこで、清川村の旬の野菜を使ったレシピを複数作成し、道の駅等に配架することにより、野菜の摂取を促進し、より健康な食生活に寄与する。	村民および道の駅を利用する方々	○	○	◎	◎	・道の駅、クリエイで周知 ・やまびこ館に配架 ・広報、ホームページで周知	1. レシピの作成 2. 道の駅、クリエイ、保健センター等に配置、せせらぎ館で周知 3. 広報で周知 4. 1年毎に残数等により実施状況の評価	子育て健康福祉課	村づくり観光課、生涯学習課、政策推進課	レシピの作成 協力先との調整	実施	→									